

かけ昇れ。日本の頂へ。

# SHIZUOKA 2020

静岡競輪開設67周年記念

## たちあおい賞争奪戦 GIII 八

2020 2/21 [FRI] 22 [SAT] 23 [SUN] 24 [MON]



# 全日本選抜覇者の清水裕裕が登場

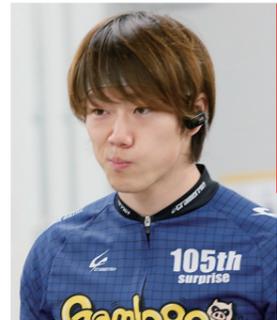
静岡競輪場開設67周年記念「たちあおい賞争奪戦」は、2月21日〜24日の日程で開催される。今シリーズは、全日本選抜覇者の清水裕裕を筆頭に、佐藤慎太郎、郡司浩平、中川誠一郎のS班4名が参戦する。さらに浅井康太、村上義弘、園田匠、鈴木竜士ら各地区の健脚が集結する豪華メンバー。地元勢は渡邊雄太、岡村潤、築田一輝らが一丸となって強豪を迎え撃つ。果たして勝利の女神は誰に微笑むのか。また、最終日第6レースにはS級ブロックセブンも行われる。

強力メンバーがそろったが、全日本選抜覇者の清水裕裕が本命には最も相応しい。昨年の清水は4大会で優等とG1で大活躍ながら、ダービー2着、高



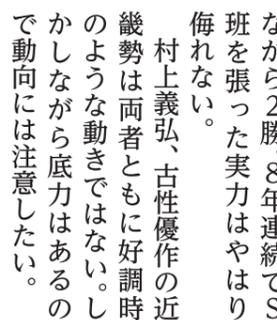
清水裕裕

松宮記念杯4着、寛仁親王牌3着、競輪祭2着と、優勝には手が届かなかった。しかし、全日本選抜は13①③①①着と今年最初のG1で待望のVゲット。決勝、スタールービー賞は盟友・松浦悠の番手を回ったが、自力でも2勝を挙げているように、今回は調子がいい」と言う本人の言葉通りの仕上がりがだった。自信を持って攻め切れており、こももしくかりしたレース運びから一撃を放って人気に応えよう。清水に



渡邊雄太

は中四国スジで香川雄介が続くか。1月高松記念では二次予選Aで太田竜のまくりを差すなど3勝し、全日本選抜も松本貴を利して1勝と近況は良く、ワントー決着を果たすか。南関勢はS班の郡司浩平をはじめとして、渡邊雄太、岡村潤、築田一輝と清水を脅かす充実のラインナップだ。軸は郡司だろう。初戦の1月立川記念の準決で落車し、鎖骨骨折と多難なS班スタートとなったが、戦列復帰した全日本選抜で驚異の回復力を披露。2②①①着と決勝こそ車番の悪さに泣いたが、勝ち上がりはオール連対で、2日目のスタールービー賞では、松浦一清水の中国黄金コンビをまくりで粉碎している。これまでの経緯から、地元勢の前で強気に攻めるか。全日本選抜では1勝のみに止まったが、渡邊雄太も動きがいい。今年初戦の1月小田原で優勝しているし、同月平記念も準決は末脚を欠いて4着で決勝を外したものの、渡邊一を突っ張って駆けたレース内容は申し分なかった。岡村潤は差し脚好調。全日本選抜では初日に落車したが、その後は2連対。チャンスが巡ってく



佐藤慎太郎

ればもののできる状態を維持している。グランプリを制した佐藤慎太郎は、今年も安定プレーを演じている。1月和歌山記念、同月平記念、全日本選抜と全て決勝に進出。ペテランならではの捌きとコース選択、鋭い差し脚は相変わらずだ。目標が不在の時でも的確なコースを突いての連浮上には警戒したい。対照的に不安なのが中川誠一郎だ。全日本選抜では4日間連続で末着と全く振るわなかった。ツボにはまった時の自力攻撃には素晴らしい破壊力があるし、当所は16年にダービー王に輝いたゲンのいいバンク。気持ちのスイッチさえ入れれば、Vゲットの場面も考えられるが...

浅井康太は1月平記念の初日特選で今節も顔が合う清水、渡邊、鈴木竜士らに快勝している。その後また落車と波に乗れないが、全日本選抜では負け戦ながら2勝。8年連続でS班を張った実力はやはり侮れない。村上義弘、古性優作の近畿勢は両者ともに好調時のような動きではない。しかしながら底力はあるので動向には注意したい。

### 主力メンバー ※2020年2月12日現在

氏名	登録地	期別	競走得点
中川誠一郎	香川	85期	116.85
香川雄介	香川	85期	109.27
清水裕裕	山口	105期	118.72
浅井康太	静岡	90期	114.90
渡邊雄太	静岡	105期	112.48
岡村潤	静岡	86期	112.60
郡司浩平	静岡	99期	119.07
鈴木竜士	茨城	107期	114.73
佐藤慎太郎	福島	85期	116.85

### 静岡記念 出場予定選手

級班	氏名	登録地	期別	競走得点
S2	内村泰三	山口	72期	95.79
S2	松永晃典	静岡	76期	93.92
S1	西川親孝	熊本	57期	101.50
S1	志智俊夫	岐阜	70期	108.08
S1	村上義弘	京都	73期	113.57
S1	白戸淳太郎	神奈川	74期	105.52
S1	香川雄介	香川	76期	109.84
S1	小林大介	群馬	79期	106.79
S1	齋藤登志信	宮城	80期	106.76
S1	西岡正一	和歌山	84期	101.65
S1	岡村潤	静岡	86期	112.60
S1	五十嵐力	神奈川	87期	104.92
S1	近藤俊明	神奈川	87期	102.68
S1	園田匠	福岡	87期	112.50
S1	小笠正義	千葉	88期	103.44
S1	松坂洋平	神奈川	89期	107.92
S1	浅井康太	三重	90期	114.90
S1	阿竹智史	徳島	90期	108.94
S1	山中貴雄	高知	90期	105.85
S1	高橋和也	愛知	91期	104.62
S1	鈴木庸之	新潟	92期	102.67
S1	岡光良	埼玉	94期	108.31
S1	佐藤和也	青森	95期	107.26
S1	佐藤博紀	岩手	96期	102.90
S1	根本哲史	秋田	97期	99.12
S1	中本匠栄	熊本	97期	108.28
S1	武藤龍生	埼玉	98期	109.59
S1	小松崎大地	福島	99期	112.52
S1	古性優作	大阪	100期	111.64
S1	栗山俊介	奈良	103期	97.00
S1	渡邊雄太	静岡	105期	112.48
S1	鈴木竜士	茨城	107期	114.73
S1	築田一輝	静岡	107期	109.40
S1	竹内翼	広島	109期	105.42
S2	川口満宏	東京	58期	97.52
S2	大庭正紀	富山	70期	91.00
S2	那須久幸	福岡	71期	91.63

※2020年2月12日現在のデータです。